

研究主題

# 違いを編む『知性』

<3年次・最終年度> 子どもが子どもをみる目を育てる

令和8年6月13日(土)・14日(日)

対面・オンライン開催

事前申込制



## 参加について

### 1 参加形態・申し込み方法

・対面とオンライン(一部のみ)での参加を準備しております。どちらも事前のお申し込みが必要となり、当日の参加申し込みはできません。  
詳細につきましては、本校ホームページ内「教育研究」>「研究案内」をよくお読みの上、お申込みください。ホームページ内の情報は随時更新していきますので、ご注意ください。



研究案内の詳細はこちら

### 2 会費

5,000円 学生2,000円(対面・オンラインともに)

### 3 対面でご参加をご検討の皆様へ

・事前にお申し込みいただけない方の入構はできません。  
・今回は各会場に人数制限を設けておりません。場合によっては授業が見られないこともございます。  
・昼食は構内にて食べていただくことは可能です。(お弁当の販売はございません)  
・本校内においてオンラインで視聴可能な会場の準備はございませんのでご注意ください。  
・上履きと、外履きを入れる袋をご持参ください。

### 4 オンラインでご参加をご検討の皆様へ

・今回は対面を中心に開催いたします。オンライン枠として、6/13(土)は3本、6/14(日)は3本を予定しております。学習日程表の「オンライン」の枠からお選びください。  
・両日オンラインでご参加の方の研究紀要はPDFデータでのご提供となり、冊子の配布は致しません。

### 5 その他

・本研究会参加に関わる旅費や宿泊費等のキャンセル料につきましては、本会にて負担いたしません。  
・参加のキャンセルは6/9(火)までは「返金手数料を差し引いた金額」にて対応いたしますが、6/10(水)以降のキャンセルにつきましては、システムの都合上、ご返金できませんのでご了承ください。  
・なお一斉メール等を受け取れる個人のメールアドレスをご利用ください。自治体のメールや携帯電話会社が付与したメールアドレスでは、こちらからの連絡を受けとれません。  
・対面での参加に必要な情報やオンライン視聴に必要な情報等は「ご登録いただいたメールアドレス」にお送りいたします。(研究会当日2日を目途)  
・ご不明な点がございましたら、本校ホームページ内「教育研究」>「研究案内」の「問い合わせ先」までご連絡ください。  
・本年度の初等教育研修会は、2/13(土)、2/14(日)を予定しています。

## 日程

### 対面

8:15	9:00	9:15	10:00	10:30	10:45	11:45	13:00	13:50	14:10	16:30
受付	公開授業	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議
	1日目:19本 2日目:19本									
			全体会	全体会	全体会	昼食・休憩	昼食・休憩	分科会Ⅰ	分科会Ⅱ	
			1日目:全体発表 2日目:児童発表	1日目:全体発表 2日目:児童発表	1日目:全体発表 2日目:児童発表			1日目:違いを編む「知性」を支える3つの部会最終報告 2日目:違いを編む「知性」各部会が「編む」子どもの学び	1日目:算数、社会、音楽、体育、家庭 2日目:国語、理科、図工、道徳、外国語	
										※分科会によっては16:10終了

### オンライン

9:00	9:15	10:00	10:30	10:45	11:45	14:10	16:30
Zoom入室	授業提案	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議	授業協議
	1日目:3本 2日目:3本						
			全体会	全体会	全体会	昼食・休憩	分科会Ⅱ
			1日目:全体発表	1日目:全体発表	1日目:全体発表		1日目:算数 2日目:国語、理科
							※分科会によっては16:10終了

## 筑波発・月刊誌『教育研究』

現代的課題、教育の本質を語り合う月刊誌

### 《令和8年度 特集題(予定)》

- 4月号 ネクストGIGAの可能性
- 5月号 「子どもを大切にする」をひもとく
- 6月号 一斉授業で身につく「指導力」
- 7月号 みんなで学ぶ意味、ひとりで追究する意義
- 8月号 次期学習指導要領が目指す授業とは
- 9月号 「できる」の価値
- 10月号 子どもが当事者になる授業
- 11月号 探究心を育てる
- 12月号 誰にでもできる授業の是非を問う
- 1月号 総合と学級経営のクロスポイント
- 2月号 1500号記念誌 初等教育 現在の到達点と未来
- 3月号 就学前教育と中等教育との接続・連携



B5版 毎月12日発売 定価950円(年間購読の場合11,400円。特典あり) 送料無料  
申込先 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 筑波大学附属小学校内 初等教育研究会 TEL03-3946-2014

## ご挨拶

求めなくても情報にあふれ、多様な価値観が大切にされる時代。異質なものを受け入れ尊重する心を持ち、情報に流されず自分らしく考え、そして、多様な情報から新たな価値を創出できる子どもを育てることが求められています。「違いを編む『知性』」は、このような背景のもと研究を始めました。

「身体・感覚」、「心情」、「関係」、「論理」、「表現」、「価値」といった視点から「違い」を捉えたり、分析したりすることで、「みえないものをみようとすること」のことである。この力は、人間性に裏打ちされ、人間性と相互依存の関係にある。

「違いを編む『知性』」とは何かについて考え次のように定義し、答えのない問いに向かい、探究しようとするために、子どもは「みえないものをみようとすること」を発揮すると考えています。そのような姿を実現するには、問いや、他者との関わりなどが必要になります。2年目はそのような視点から「違いを編む『知性』」の指導法について探りました。子どもたちに「違いを編む『知性』」を育むための授業デザインについて、事前、事中、事後の段階で教師が発揮する指導法について深めました。

最終年度の3年目は「違いを編む『知性』」を育む指導法と評価について、「子どもが子どもをみる目」、子どもたちの受信する姿に焦点をあてて研究を重ねてきました。3年間で積み重ねた研究の成果を子どもたちの姿を通して各教科・領域、また特設した子ども理解、ICT学び方デザイン、STEM+総合活動の研究部から発表いたします。どうぞ忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。



筑波大学附属小学校 一般社団法人 初等教育研究会

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 TEL: 03-3946-2014

<https://www.elementary-s.tsukuba.ac.jp/>

# 研究発表会 学習日程表

※内容等は現時点のもので、変更は赤字でございます

## 第1日目 6月13日(土)

### 個人提案授業

9:15~10:00(協議会10:00~10:30)

対面	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
1	①		国語	入門期におけるリフレクション型 国語科授業の展開—説明文編—	白坂 洋一	4	①			
	②						②	理科	空気ポンベ?水ポンベ?	境 孝
	③						③	算数	わり算	森本 隆史
	④	道徳	がっこうまでのみち	長岡かの子	④		体育	鉄棒・体づくり運動	平川 譲	
2	①		算数	たし算とひき算の筆算	中田 寿幸	5	①	社会	水産業の盛んな地域	鈴木 遼輔
	②	STEM+総合 (生活)	しゃぼん玉「で」なかよし	藤田 大輔	②		国語	未来を切り拓く説明文授業 「想像力のスイッチを入れよう」	櫛谷 孝徳	
	③	体育	鉄棒・ボール	齋藤 直人	③					
	④	STEM+総合 (生活)	生きもの大すき	富田 瑞枝	④					
3	①	音楽	声での音楽づくり	平野 次郎	6	①	理科	物の燃え方と空気	志田 正訓	
	②	図工	感じて 見つめて	吉田 健祐		②	算数	文字と式	田中 英海	
	③	社会	工場ではたらく人と仕事	清水 紀昭		③	国語	読後感から主題に迫る 「やまなし」	弥延 浩史	
	④					④				

対面 オンライン	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
	5	④	算数	小数のかけ算	大野 桂	6	④	家庭	心と体へ! Good morning	横山みどり

オンライン	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
	3	①	国語	学びにストーリーをつくる 探究型国語授業—物語文(低学年)—	溝越 勇太

### 全体発表

10:45~11:45 (対面・オンライン)

### 分科会 I

13:00~13:50 (対面) 違いを編む「知性」を支える3つの部会最終報告

<p><b>子ども理解研究部</b> テーマ 「子どもが子どもをみる目」はどのように育つか 発表者 子ども理解研究部員 平野 次郎</p> <p><b>STEM+総合活動部</b> テーマ 子どもが子どもをみる目を通して高まる子どもの姿 講師 藤井 千春(早稲田大学) 発表者 STEM+総合活動部員 辻 健</p>
--

<p><b>ICT学び方デザイン研究部</b> テーマ 「違いを編む「知性」を育む学び方について 発表者 ICT学び方デザイン研究部員</p>
---

### 分科会 II

14:10~16:30

<p><b>算数科(対面・オンライン)</b> テーマ 子どもが「知性」を発揮し、高めあう算数授業 —「子どもが子どもをみる目」に焦点をあてて— 発表者 大野 桂 中田 寿幸 森本 隆史 青山 尚司 田中 英海 白石 大樹</p>
---

<p><b>体育科(対面)</b> テーマ 体育科における「子どもが子どもをみる目」を育む授業 発表者 眞榮里 耕太 平川 譲 齋藤 直人 山崎 和人</p>
---

<p><b>家庭科(対面)</b> テーマ 本研究を生かして考える「これからの家庭科」 講師 杉山 久仁子(横浜国立大学) 発表者 横山 みどり</p>
--

<p><b>社会科(対面)</b> テーマ 理性と情意が編まれる社会科授業 —子どもの姿をもとに考察する— 講師 唐木 清志(筑波大学) 藤井 千春(早稲田大学) 発表者 粕谷 昌良 鈴木 遼輔 藤田 大輔 清水 紀昭 由井 園 健</p>
--

<p><b>音楽科(対面)</b> テーマ 「子どもが子どもをみる授業」の在り方を探る ～音楽科で育てたい「知性」とは～ 発表者 平野 次郎 笠原 壮史</p>
--

## 第2日目 6月14日(日)

### 個人提案授業

9:15~10:00(協議会10:00~10:30)

対面	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
1	①					4	①	図工	仲間と重ねる線	笠 雷太
	②	STEM+総合 (生活)	いきものとなかよし	境 孝	②		音楽	合唱への架け橋 「にじ」	笠原 壮史	
	③	算数	かずしらべ	白石 大樹	③		社会	「ごみ」のゆくえ	藤田 大輔	
	④	道徳	かぼちゃのつる	長岡かの子	④		国語	ピースでつなぐ物語 「一つの花」	迎 有果	
2	①					5	①	外国語	Same, Same But Different	黒木 愛
	②						②	社会	私たちのくらしと食料生産	粕谷 昌良
	③	国語	子どもの声で広げる物語 「スイミー」	佐藤 亜耶	③		体育	鉄棒・陸上	眞榮里 耕太	
	④						④	理科	電流の働き	富田 瑞枝
3	①					6	①	国語	リフレクション型国語科授業の展開 —問いを評価する(物語編)—	白坂 洋一
	②	理科	どのようにして伝わる?	辻 健	②		図工	カタチのシンクロニティ	朝野 祥子	
	③						③	国語	よりよい発信者になるために 「説明文(投稿文)を比べて読む」	弥延 浩史
	④	体育	鉄棒・ボール	山崎 和人	④		算数	分数のわり算	青山 尚司	

対面 オンライン	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
	3	①	国語	学びにストーリーをつくる探究型国語授業 —「ちいちゃんのかげおくり」—	溝越 勇太

オンライン	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
	5	②	国語	物語の授業づくりを再考する	櫛谷 孝徳

学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
3	④	算数	かけ算の筆算	田中 英海

### 児童発表

10:45~11:45 (対面)

### 分科会 I

13:00~13:50 (対面) 違いを編む「知性」各部会が「編む」子どもの学び

低学年部会	中学年部会	高学年部会
-------	-------	-------

今年度は、発達段階に応じて「違いを編む「知性」」の様子をみとっていきます。これにより、一人ひとりの子どもの思考や他者との関わりの変化を丁寧にみとることができるからです。また、低・中・高学年それぞれに応じた支援の在り方が明確になり、教科を越えて資質・能力を系統的に育成することが可能となります。

### 分科会 II

14:10~16:30

<p><b>国語科(対面・オンライン)</b> テーマ 国語科における「子どもが子どもをみる目」とは —表現と吟味の場を通して— 講師 勝田 光(筑波大学) 発表者 白坂 洋一 弥延 浩史 溝越 勇太 迎 有果 櫛谷 孝徳 佐藤 亜耶</p> <p><b>理科(対面・オンライン)</b> テーマ みえないものをみようとする子どもを育む理科授業 ～「子どもが子どもをみる目」をいかして～ 講師 遠藤 優介(筑波大学) 発表者 辻 健 志田 正訓 富田 瑞枝 境 孝</p>
--

<p><b>図画工作科(対面)</b> テーマ 図画工作科における「子どもが子どもをみる」とき 発表者 笠 雷太 朝野 祥子 吉田 健祐</p> <p><b>道徳(対面)</b> テーマ 子ども同士の「感受性」を高め、 新たな価値観の創出を図る道徳授業を考える 講師 渡邊 達生(八洲学園大学) 発表者 長岡 かの子</p> <p><b>外国語活動・外国語科(対面)</b> テーマ 関わりの中で広がる「子どもが子どもをみる目」 —外国語活動・外国語科の学びを通して— 講師 名畑 真吾(筑波大学) 発表者 黒木 愛</p>
--